

みやもと しんいち

宮本 伸一 通信



HP



LINE



facebook



Instagram



X

2026年 夏号
公明党



暮らしに安心を。公明党の提案がカタチになっています！

区民の皆さまの声を区政へ届け、一つひとつ実現へ。

公明党文京区議団は、「小さな声を、聴く力。」を大切に、暮らしに寄り添った政策を提案し実現してきました。今回は、その中から4つの取り組みをご紹介します。

1 一人で悩まないで。 「BUNKYOつながる相談窓口」

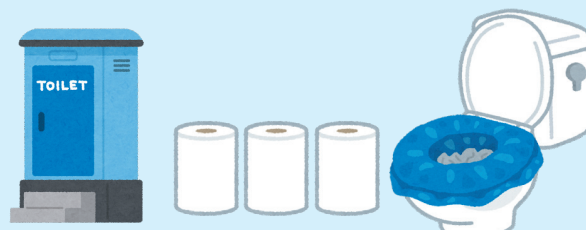


「生活に困っている」「仕事が続かない」「家族の介護や子育て、ひきこもりなど、どこへ相談したらいいかわからない」そんな複雑化した悩みに対応する相談窓口として、「BUNKYOつながる相談窓口」が開設されています。相談内容に応じて関係機関と連携し、一人ひとりに寄り添った支援につなげます。相談は本人だけでなく、ご家族や地域の方からも受け付けています。

公明党の取り組み

公明党は令和6年11月定例議会などで、複雑・複合化した課題に対応できる相談窓口の整備・充実について質問・提案を重ねてきました。

2 災害時の安心につながる「(仮称)災害時トイレ確保・管理計画」を策定します。



大規模災害では、食料や水と同じくらい重要なのが「トイレ」です。トイレが使えない状況が続くと、健康被害や感染症のリスクが高まるのが、近年の災害でも明らかになっています。区では、このたび「(仮称)文京区災害時トイレ確保・管理計画」を策定し、避難所や在宅避難者も含めたトイレの確保・管理体制を整備します。

公明党の取り組み

公明党は令和6年6月・11月定例議会などで、災害時のトイレ対策の強化と「災害時トイレ確保・管理計画」の策定を繰り返し提案し、計画策定を推進してきました。

3 病児・病後児保育施設を区内西側エリアへ！



「病児・病後児保育が、西側エリアにも整備してほしい！」とお声を頂いてきました。公明党も議会で質問を重ねて推進した結果、現在、大塚四丁目仮校舎(文京区大塚4-46-9)の敷地内に整備する予定で検討中です。

公明党の取り組み

公明党は、病児・病後児保育施設の拡充について令和元年6月定例議会などで継続して提案してきました。

4 宅配ボックス設置補助がスタート！



- ✓ 再配達削減
- ✓ 受け取りの利便性向上
- ✓ 防犯対策
- ✓ 環境負荷の軽減

宅配便の再配達は、物流業界の負担だけでなく、CO₂排出量の増加にもつながる社会的な課題です。区では、住宅への宅配ボックス設置費用の一部を補助する制度を実施しています。宅配ボックスを設置することで、右上記のような多くのメリットが期待されています。

公明党の取り組み

公明党は令和2年6月定例議会などで、再配達削減や環境負荷軽減につながる宅配ボックス設置補助制度の創設を提案し、その実現を後押ししてきました。

高齢者向け 新型コロナワクチン及び インフルエンザワクチン 定期予防接種について



高齢者
インフルエンザ
ワクチン定期接種

	1 新型コロナワクチン定期接種	2 インフルエンザワクチン定期接種
対 象	接種日に文京区に住民登録があり、次の①または②に該当し、自らの意思で接種を希望される方 ① 65 歳以上の方 ② 60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能、またはHIVによる免疫の機能に重い障害があることにより、身体障害者手帳 1 級を所有する方	
接 種 期 間	令和8年10月1日から 令和9年3月31日まで(予定)	令和8年10月1日から 令和9年1月31日まで(予定)
自己負担額	3,500円	なし(全額助成)



「若者計画」を策定！ Bunkyo Night Youth Loungeがオープン！



文京区では若い方々への行政サービスの充実、意見聴取の体制整備等を目指して、令和7年度に「若者計画」の策定をしました。

その中で実施したアンケート調査においてお声や公明党によせられたご要望を踏まえて、自由に活用できるスペースの整備をすることになり、8月7日(金)18時からまずは千駄木エリアでスタートします。

● 若者計画

● Bunkyo Night Youth Lounge



公明党文京区議団は、令和5年6月、9月、令和6年2月、令和7年9月の本会議などにおいて「子ども・若者の声を区政に届ける体制が必要」等との若者支援について質問を行うなどして若い方々への行政サービスの充実を求めてきました。
引き続き、若い方々のニーズを捉えた施策の充実に向けて頑張ります。